

【別紙 1】 データサイエンス・オンライン講座 「社会人のためのデータサイエンス入門」の概要

講座の目的：統計学の基礎やデータの見方等、データ分析の基本的な知識を学習し、身近なデータの活用に役立てる

開 講 日：平成30年5月29日（火）

学 習 時 間：1回10分程度×6～9回程度（1週間）×4週

課 題：各週の確認テストと最終課題の実施

講 師：西内啓氏（統計家）、大学教授等、
総務省統計局及び（独）統計センター職員

※国際比較データを使った分析事例の追加や新しくなったe-Stat※1、
統計ダッシュボード※2の紹介等講座内容のリニューアルを行いました。



週	各週のテーマ	内 容
1	統計データの活用	豊富な分析事例を通じ、分析に用いる統計的な考え方・データの見方の基本的な考え方を学ぶ (データサイエンスとは、M字カーブの改善効果、国際比較データから日本社会を読み解く等)
2	統計学の基礎	データ分析に必要な統計学の基礎的な理論を学ぶ (代表値、分散・標準偏差、関係の見方・相関係数、回帰分析、標本分布等)
3	データの見方	データの見方について基本的な方法を学ぶ (比率の見方、時系列データの見方等)
4	公的データの入手と コースのまとめ	誰もが入手可能なデータである公的統計データの入手方法を学び、コースのまとめを行う (公的データの入手方法、e-Stat※1や統計ダッシュボード※2の使い方、コースのまとめ等)

※1 政府統計の総合窓口

※2 主な統計データをグラフなどに加工して、視覚的に分かりやすく簡単に利用できる形で提供するWebサイト